

Rotary  **Go Playing Fellowship
of Rotarians**
ロータリー囲碁同好会

NEWS LETTER

NO,36

2020/06/15

HP <http://www.gopfr.org>

台湾囲碁大会流れる 新型コロナ禍で4月開催が延期に



2年前の「第19回R I 囲碁大会」の記念撮影です。昨年春は韓国・大邱市で20回記念大会を開催し、この春に台湾での再会を楽しみにしていましたのに、誠に残念です。コロナ旋風に吹き飛ばされないよう願いを込めて、澁漣とした皆様の笑顔の写真を探し出しました。写真は対局を前に参加者全員が順序不同で並んでいます。最上段中央は来賓の吉田雅俊2580地区ガバナー。

ご挨拶

＝新型コロナウイルス蔓延の下で＝

GPFR 日本支部長 新藤 信之(東京立川こぶしRC)

昨年10月日本棋院での全国囲碁大会以来のご無沙汰です。会員皆さまには、今回の新型コロナ感染拡大に因り、厳しい状況に置かれ、それぞれの立場でこの難局に立ち向かわれていることと推測いたします。

ロータリーの世界では、ハワイでのロータリー国際大会が中止のやむなきに至りました。そして残念ながら、4月に予定していた第21回台湾での国際ロータリー囲碁大会も「延期」となりました。

4月7日から5月25日までの「緊急事態宣言」もいったんは解除されたとはいえ、終息までにはいくつかの波が続き、当分の間は自粛自重しながら生活して行かなくてはならないようで

す。個人生活においてはもちろんのこと、ロータリー活動の一環としての我々ロータリー親睦活動グループのロータリー囲碁同好会の活動もさまざまな制約を受けます。RI認定の日本発唯一



の我々の組織を維持するには、これまでの20年の歴史を振り返り、会員皆さまの知恵を結集し、時代に対応した同好会の在り方を考える時期にきたのかもしれませんが。

GPFRは2000年2月にRIから正式に認定され、本部は田中毅パストガバナー(第2680地区尼崎西RC)を初代会長として日本に置き、日本、韓国、台湾の3か国に支部を置きました。第1回国際囲碁大会は2000年5月認証伝達式を兼ね神戸で開催されました。そして第1回日本全国囲碁大会は2002年2月市ヶ谷日本棋院で開催さ

れました。2003年のSARSの際は、台湾勢が来日できなかつたようですが、初期の頃の先輩の皆様のご苦勞はもとより、会員皆さまのお蔭で今日まで恙無く継続することができ、組織を維持することができました。

私は2007年4月の韓国大邱で開催された第8回国際囲碁大会に、初めて参加しました。当時韓国の支部長は李在允 PG、台湾の支部長は楊敏盛PGでお二人とも囲碁のできるパストガバナーでした。何故か、当日の理事会で私は理事に指名されてしまったのです。正に青天の霹靂でした。後に支部長になったことを、冗談に「田中会長にうまく嵌められた」と言うことがあります。それは、大邱へ行く途中、RI会長ノミニーの韓国の李東建さんの家を訪問し会うことができるということを知りました。と同時に、同期ガバナー予定の宮本一ご夫妻(田中会長と同地区)も同行すると聞き、囲碁大会参加というよりは、RI会長ノミニーに会うことに期待を寄せてしまったのです。その時の日本支部長は日本将棋連盟会長をされた二上達也(東京 RC)さんで、飛行機も特別席のお隣に座られました。結局、李RI会長には会えず、宮本さんと私が理事に推薦されることになりました。

2009年3月の国際囲碁大会は宮本ガバナーの神戸地区大会同時開催でした。同期ガバナーとして地区大会に参加し、囲碁大会にも登録いたしました。あつという間の2年間でした。二上支部長は健康状態が芳しくなく2009年6月末をもって辞任なされ、そして2009年7月から私は日本支部長になってしまいました。

以上が支部長になった経緯です。この10年間は支部長としての体面を保つことで精一杯でした。囲碁はヘボ碁でリーダーシップもなくご迷惑をお掛けしっぱなしでした。皆様のご協力とご支援があったので、これまで何とか務めを果たすことができたのかなと思っています。特に、田中名誉会長には、囲碁を通じたロータリアン交流の良い機会を与えられ、いろいろな経験をさせていただき感謝しております。

今回のコロナウィルス蔓延により、これから先の世界中の人たちの生活の安全と保障がどうなるか全く想定できない状況です。秋の全国囲碁大会も確実に実行できるか解りません。これまで以上に会員皆さまのご支援とご協力が必要です。良い知恵があればどうぞご教授ください。よろしく願いいたします。

尚、ロータリー囲碁同好会(正式には Go Playing Fellowship of Rotarians 略称はG PFR)の歴史を詳しくお知りになりたい方は、同好会ホームページ <http://www.gopfr.org/> をご覧ください。これはこぶしRCの河村勝久会員がボランティアで更新しているものです。

次回全国大会は10月3日（土）

GPFR 日本支部は2020年10月3日（土）午前10時から東京・市ヶ谷の日本棋院本院1階の対局室で「第19回ロータリー全国囲碁大会」を開催します。3クラス制、1時間の早碁戦で、同クラブ上位2人の得点によるクラブ対抗戦も行います。登録受付は09:30、昼食挟み4局の予定。表彰式は16:00です。

3クラスとも上位4位まで入賞楯を用意。登録料7000円（昼食代等含む）。申し込み締め切りは9月25日（金）。定員100人ですので早めにお申し込みください。

同封の大会参加申込書をご利用の上、**GPFR 専用 FAX (03-3452-1652)** に所属クラブを通じて送信してください。参加要領と送金方法等を返信いたします。

初心者、ご家族のご参加も歓迎いたします。コロナ感染拡大が再燃した場合は中止いたします。この場合、参加申込者の方々に急ぎご連絡いたします。

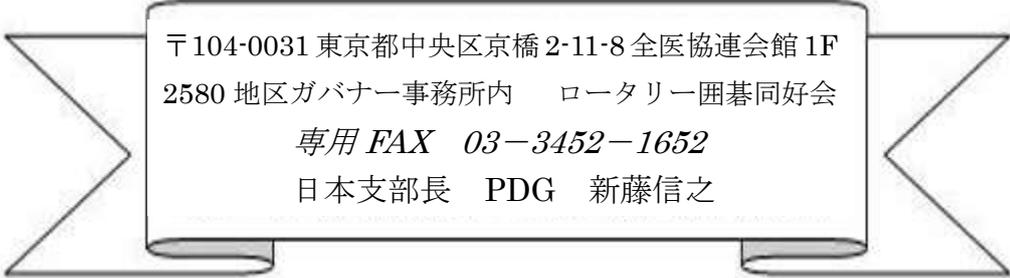
会費納入のお願いと全国大会のご案内

ロータリアンの囲碁仲間をGPFRにお誘いください。新規入会のお申し込みは、ご本人の地区、クラブ、氏名、年齢、級段位を明記して所属のクラブ事務局を通じてFAXで下記のGPFR日本支部宛に送信をお願いいたします。年会費2000円。入会金はありません。

年会費は、同封の郵便振替用紙（口座番号00100-0-427835 ロータリー囲碁同好会宛）をご利用のうえ、「2020～21年度会費」として**6月末までに2000円**をご送金ください。ロータリーは7月が年度の切り替えですので、年度を明記してご送金ください。

上記全国大会ご参加の方は年会費2000円と登録料7000円の計9000円を同封の郵便振替書（00100-0-427835）でご送金をお願い申し上げます。

なお、会費の振込み手数料（100円）はご負担ください。GPFRは皆様の会費で運営しておりますので、何卒、会員の増強と会費の納入のご理解とご協力をお願い致します。GPFRの活動については、**HP(<http://www.gopfr.org>)**をご覧ください。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1F
2580 地区ガバナー事務所内 ロータリー囲碁同好会
専用 FAX 03-3452-1652
日本支部長 PDG 新藤信之